

第 24 回 共同実施事業管理委員会 東京都作業部会  
議事要旨

日時：平成 31 年 2 月 13 日（水）15:00~18:00

会場：東京都庁第一本庁舎 33 階南側 A-1 会議室

1 開会

2 議事

(1) NESA 締結について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・契約の全体像として、NEC とリース会社はどのような関係なのか。  
⇒NESA は、NEC と組織委員会が締結する機器の単価と最低発注台数などを決める基本契約である。そこで決まった単価等に基づいて、NEC は、リース会社を含めた 3 者で別途契約を締結し、リース会社に機器を提供する。このリース会社が NEC から卸した機器を組織委員会に提供する。
- ・NESA で契約をした後に、個別でリース契約をするというメリットは何か。  
⇒NEC が提供する価格よりもリース料金の方が数%下がる見込みを立てている。リース会社は確実に再販できる場合、リース料金を安く設定できる。
- ・最低発注台数を下回った場合はどのようになるのか。  
⇒最低発注台数を下回らない限り、この単価で提供するという契約であり、満たない場合は別途協議するという事になっている。

(2) 業務用無線サービス利用契約について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・2016年度の提案募集の結果 NEC を選定したということだが、どのような点が評価されたのか。  
⇒外部有識者を含めた評価委員会による技術評価と見積額の評価の双方による総合評価方式の結果、他社より優位であると認められた。
- ・端末は、購入ではなく賃借なのか。  
⇒端末は組織委員会ではなく、NECの資産となる。
- ・無線サービスにはパートナー企業はないのか。  
⇒業務用無線のカテゴリーに対するパートナーはいない。ノンカテゴリーとして、一般競争入札を行った。

(3) 東京国際フォーラム 仮設オーバーレイ整備工事について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・東京国際フォーラムを施工した事業者とは別の事業者と契約しているが、特別契約をする理由は何か。  
⇒実施設計の段階で施工検討を行ったが、工事期間に制約があり、現場を全く知らない事業者では不可能という見解になった。これを踏まえて、国際フォーラムの建築、電気、空調、給排水の改修工事の経験がある事業者を選定することにした。国際フォーラムを施工した事業者はJV（共同企業体）であり、今回の事業者はそのときのJVの構成員の1社で、改修工事も行っている。

(4) 借上財産評定委員会の結果について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・オリンピックとパラリンピックの按分は、実施競技数に関わらず13/30になるのか。  
⇒日数按分する場合は、全会場共通で13/30と考えているが、執行後のパラリンピック作業部会で改めて確認していただく。

(5) 定額未満案件について

<説明・確認>

- ・資料 12「共同実施事業 定額未満案件一覧表」について事務局から説明。

<質疑、意見など>

特になし

3 意見交換

特になし

4 閉会